

令和6年度 第3回美里地域会議 会議録

日 時：令和6年6月13日（木曜日）18時55分～20時10分

場 所：美里交流館 多目的ホール

出席者：＜地域会議委員＞青木 徹、大坪 道助、岡本 渉、北村 猛志、小林 健一、
小林 忠雄、清水 幸男、鈴木 智映子、豊田 博久、
中島 康隆、野村 耕一、濱野 敏子、松村 洋、丸石 敏憲、
望月 英光、森口 美代子、山本 由和、吉本 勝
＜高橋支所＞ 前田支所長、出口副支所長、川瀬主査

＜内容＞

1 豊田市民の誓いの唱和

2 会長挨拶

3 令和6年度地域課題解決事業について

- ・令和6年5月19日（日曜日）開催の美里二区ふれあい広場ワークショップ及び6月2日（日曜日）開催の東山第5ちびっこ広場ワークショップについて、参加者の意見を事務局が紹介した。
- ・6月23日（日）に開催する神池公園ワークショップの見学者を募った。
【見学予定者】松村会長、野村副会長、青木委員、岡本委員、北村委員、鈴木委員、中島委員、望月委員

4 提言に向けた動きについて

（1）配布資料について（説明）

- ・美里地域会議における令和4、5年度の提言までの流れを、参考として事務局が紹介した。
- ・前回会議での依頼のとおり、「美里地区のまちづくりに関するアンケート」（以下「アンケート」という）の結果から、自治区等の取組により短期的に解決できる課題を事務局が除外し、委員へあらためて配布した。
- ・提言後、地域課題解決事業として市が事業化するためには、事業内容に市と地域の共働という視点が必要になることを説明した。

（2）美里地区の課題の決め方について（協議）

美里地域会議から市へ提言する課題を、アンケート結果からどのように選ぶのか協議した。事務局から二つの方法（①話し合いで少しずつ数を絞っていく方法②重み付け評価を行って数を絞っていく方法）を参考として紹介した。

【結論】

来月の会議で、各委員が提言したい課題をアンケートの大項目から2つ選び、理由とともに発表する。絞り込みの方法は、委員の発表を聞いたのちに検討する。

5 事務連絡

(1) 令和6年度 第4回美里地域会議

- ・日 時 令和6年7月11日(木) 午後7時～
- ・場 所 美里交流館 多目的ホール

(2) 公園ワークショップ(見学希望者のみ)

- ・日 時 令和6年6月23日(日) 午前9時15分～
- ・場 所 美里交流館 多目的ホール

(3) その他

美里地区区長会長から、駐車場と美里交流館との間を横断する際は、横断歩道を渡るように呼び掛けた。